

一般質問



谷口 議員

○商店街等の活性化に関する支援・取り組みについて

質 商店街の活性化へ向けた振興策としてどのような対策があるか。また商店等に対する各種支援の取り組みにはどのようなものがあるか。

商工振興課長 県の補助事業を活用し志佐では夜市やまちゼミ、防犯カメラの設置等、今福ではイルミネーション事業等が実施されています。そのほか、松浦市商工業振興ビジョンに基づいて、創業支援やがんばる中小企業応援補助金による販路拡大等への助成など商店街活性化への支援、後継者育成等も行っています。

質 身近に買い物ができる場所が減る中で、移動手段を持たない高齢者の方を中心に買い物弱者が増加傾向にある。そのような方々の安心した生活基盤を確立していくためにも、各地域の商店街等への高齢者向けの移動手段の確保はできないか。

商工振興課長 交通弱者対策として予約制乗り合いタクシーの導入なども検討しており、ニーズの把握や新たな施策の展開などについて、行政だけでなく、商店街の皆様と一緒に協議しながら取り組みたいと思っています。

質 商店街等への現状認識及び振興の方向性に関して、新市長としての想いをお示しいただきたい。

市長 厳しい状況は認識しています。支援の方向性としては、まずは、個店がそれぞれ努力していただき、消費者が行きたくなくなるようなお店づくり、魅力づくりをしていただくことが重要で、そのために、行政として必要な支援を行ってまいりたい。

○ふるさと納税の使途について

質 ふるさと納税の寄附金の使途はどのような形で公開されているか。

政策企画課長 ふるさと納税ポータルサイトや返礼品カタログに掲載することなどで活用した主な事業の紹介を行っております。また、市民向けには市報で紹介しています。

質 福井県坂井市では、市民に寄附金の具体的な使い途を募り、その事業決定にまで市民の意思を取り入れる「寄附市民参画制度」が採用されている。本市においても、寄附金の使途について市民の皆さんの意思をダイレクトに取り入れていくシステムを検討すべきではないか。

政策企画課長 返礼品に加え、最近はいし方にも寄附者の大きな関心が寄せられていることは承知しています。寄附に込められた思いに添えていくためにはどういう手法が効果的なのか、今後研究を深めていきたいと思っています。

一般質問



徳田 議員

○新市長の公約について

質 市民との対話は、どのような方針、仕組みで実現を図られますか。

市長 平成30年度は、第2次総合計画を策定しますので、具体的なテーマを絞り、それらに対するご意見をいただきながら、議論を深めていきたい。

質 市政懇談会を復活させた場合、メンバーはどのようにされますか。

市長 地区や団体あるいは少人数のグループ等の単位で対応していきたい。

質 西九州自動車道の伊万里方面への計画推進はどう取り組まれるのか。

都市計画課長 伊万里市等関係自治体と協力しながら整備促進に努めます。

質 西九州自動車道活用はどのような考えでおりますか。

市長 農水産物等の輸送コスト低減、交流人口拡大、雇用の創出、観光客の増加に努め、自然災害や救急搬送時の命の道路としても最大限活用したい。

質 新福島大橋建設促進期成会の先頭に立って進める考えはありますか。

市長 期成会には地元の熱意を高める役割を担っていただき、市も訴えていく。この2本柱でやっていきたい。

質 旧養源小学校の活用についてどう

のように考えておられますか。

政策企画課長 先進地調査を取り入れながら、早期活用を目指したい。

質 伊万里湾赤潮発生の対応について今後どう対応されますか。

水産課長 県で漁協や養殖業者、市、研究機関などによる赤潮対策検討会議を立ち上げ、自主監視調査体制や被害軽減対策などをまとめたガイドライン策定に向けて協議しています。

質 肉用牛生産体制の強化はどのように取り組まれますか。

市長 前市長の考えを引き継ぎながら体制の強化に努めます。

質 既存企業の事業拡大への支援について考えをお示し願いたい。

市長 意見交換会の場を設け、問題点や要望、ニーズをしっかりと把握し、課題を解決の施策を検討していきたい。

質 求人倍率の上昇に伴う人材の確保について対応はどうされますか。

商工振興課長 合同企業面談会や高校生の企業見学バスツアーなどを継続するとともに、Uターン希望者への働きかけも強化していきたい。

質 市内商店街の活性化のため駐車場の確保対策はどうされますか。

商工振興課長 利用実態を調査し、商店街関係者のご意見を伺いながら効果的な活用方法を協議していきたい。

質 九州オルレコース認定のためどのような取り組みをされますか。

食と観光のまち推進課長 土谷棚田、大山公園、イロハ島、つばきの群生林などの景観を生かし、認定条件を満たすコースづくりの検討を進めます。